



# 環境公共 通信

“地域づくりの新しいかたち” 環境公共



第39号 平成30年9月  
発行／環境公共推進会議事務局  
〒030-8570 青森市長島1-1-1  
青森県農林水産部農村整備課内  
TEL 017(734)9545 FAX 017(734)8153

## ■最近の話題

### あおり水土里ネット女性の会が設立されました

平成30年9月3日に「あおり水土里ネット女性の会」の設立総会が開催されました。この会は、土地改良に関わる女性が、農業農村整備事業の推進を通じて、「女子力」を最大限に発揮し、「豊かで競争力ある農業」「美しく活力ある農村」を実現するために設立されました。設立に当たり、県土地改良事業団体連合会の野上会長から「女性ならではの視点と発想を十二分に発揮し、未来を切り拓く力強い農業と美しく魅力ある農村を実現していただきたい」とのあいさつを受け、会長の田子町土地改良区山崎事務局長が「女性ならではの柔軟さ、粘り強さ、行動力を生かして、希望に満ちた女性の会にしたいと思っている。豊富な知識とパワー、女性ならではの視点で青森県の「豊かな競争力ある農業」と「美しく活力ある農村」を次世代に引き継ぐことを目標に、明るく、楽しく、気負わずをモットーに、女性の会を作っていきたい。」と決意表明しました。



【山崎会長のあいさつ】

設立総会後に開催されたセミナーでは、三村知事から女性の活躍を願う熱い思いが込められた言葉をいただき、進藤金日子参議院議員からも設立を祝うビデオメッセージが届けられました。講演では、県の女性土木技術者の活躍に向けた「あおりドボジョきらきら推進チーム」の取組みや土地改良での女性の活躍の様子等が紹介されました。土地改良での女性たちの益々の活躍が期待されます。



【三村知事と女性の会のメンバー】

### 第3回農村を彩る花壇コンテストの最優秀賞が決定しました

平成30年8月7、8日に「第3回農村を彩る植栽コンテスト」の現地審査が行われました。このコンテストは、多面的機能支払交付金を活用した植栽の取組事例を広め、農村での地域活動を促進することを目的に開催されており、ブロックや木などで四方を仕切った「花壇」部門と仕切りのない「オープン花壇」部門の2部門で出来栄を競いました。68組織から応募があり、「花壇」部門では七戸町の「七戸（土場川）地域水土里保全会」が、「オープン花壇」部門では十和田市の「奥入瀬川沿岸地域保全広域協定 六日町・喜多美町・野崎地域保全隊」が最優秀賞に選ばれました。



【七戸（土場川）地域水土里保全会】



【奥入瀬川沿岸地域保全広域協定】

## ■「環境公共」事例紹介

### ドコノ森地区(三戸郡田子町)～未来へ引き継ぐ水源の森づくり～

#### 1 地区の概要

田子町<sup>しょうぶやち</sup>菖蒲谷地地域には、772haに及ぶ町有林があり、その中には「ドコノ森水源地」と「<sup>かばやま</sup>栴山水源地」という2つの貴重な水源地があります。

地域の8割の水を供給する森林で、「町民の森」として林野庁選定の『水源の森百選』<sup>※</sup>に選ばれており、区域内の<sup>おおくろもり</sup>大黒森は信仰の対象となっています。

当地区は、面積が広大なため、間伐などの手入れが行き届かず、林内が過密化し荒廃が進んでおり、水源林の機能回復を目的に、水源森林再生対策事業（H23～27）による森林整備の取り組みを開始しました。



【地区の全景】

※水源の森百選とは…水を仲立ちとして森林と人との理想的な関係が作られている等の代表的な森について「水源の森百選」として林野庁が選定しています。選定された「水源の森」は、いずれも昔から水を得るために森林を守り、育て、また、水と一体となった森林空間の利用施設を整備するなど、森林所有者はもとより地域住民の努力の下に維持されてきた森林です。県内では田子町の「町民の森」の他に平内町の「青垣の山」が選定されています。

#### 2 森林の保全活動

平成24年3月には地区住民や簡易水道組合、森林組合などを構成員とした「ドコノ森地区環境公共推進協議会」を立ち上げ、発足を記念して5月8日にドコノ森水源地で、協議会員をはじめ田子町長や清水頭小学校の大黒森みどりの少年団など約50人が参加し、「植樹を通じて緑のダムである地域の水源林を保全していきたい」との力強い宣言の後、植樹祭を開催しました。



植樹祭に参加した大黒森みどりの少年団員や協議会員

#### 3 今後の取組

現在は、地区環境公共推進協議会主催の育樹祭を実施しています。今年度は、平成30年7月12日に開催し、環境公共プロフェッショナルである京野孝雄氏を講師として、下刈等の育樹作業の必要性や作業方法の指導を受けて、参加者全員で作業を実施しました。今後も地区環境公共推進協議会による育樹祭を継続し、地区の水源地である「町民の森」を守り、育てて行くこととしています。



今年度の育樹祭の参加者たち